



2025労働条件闘争 妥結集約(第一のヤマ場時点)

妥結概況

- 第一のヤマ場を終えた3月13日10時時点で、正社員(フルタイム)組合員は 139 組合、短時間(パートタイム)組合員は 95 組合、契約社員組合員は 15 組合が妥結した。合計 76 万人強の組合員の賃上げが決まった。
- 正社員組合員の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 17,046 円(5.37%)、賃金引き上げ分(ベア等)は 12,064 円(3.75%)の引き上げとなっており、物価上昇を大きく上回り生活向上分を確保する賃上げを実現している。前年と比較できる 134 組合での比較ではほぼ前年並みの数字を確保しており、物価上昇を上回る賃上げの定着に向けた大きな一歩となった。
- 規模別では300人未満の組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)が 18,092 円(5.94%)と、300人以上の組合 17,027 円(5.36%)を上回り、中小企業においても高い賃上げが広がってきている。
- 短時間(パートタイム)組合員の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 75.7 円(6.53%)の引き上げとなっており、9年連続で正社員組合員の引き上げを上回り雇用形態間格差是正の流れが定着している。
- 賃金以外では、労働時間改善等やカスタマーハラスメント対策などで労使合意された。

1. 賃金闘争

(1) 正社員(フルタイム)組合員の妥結状況

- ① 製造産業部門は昨年より要求基準を引上げ、前年同組合比較の妥結総合計率は 5.65%と前年に比べ 0.23%上回っており、要求水準を上げた成果が出ている。流通部門、総合サービス部門は前年と同様の高い要求基準を維持して取り組み、前年微減の結果となっているが、引き続き高い妥結水準を維持している。
- ② 前年同時期との比較では、昨年はUAゼンゼンの要求基準を上回る高い要求を掲げ、満額妥結をした組合が多かったため、第一のヤマ場 18,198 円(5.91%、127 組合集計)を下回っている。しかし、本年も半数近い 60 組合で満額回答(内 14 組合が満額超)となっており、要求方針どおり物価上昇を上回る高い水準での賃上げが定着してきている。
- ③ 中核共闘組合(56 組合妥結)の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 17,206 円(5.28%)であり、前年とほぼ同等の妥結結果で全体をけん引している。
- ④ 初任賃金は、高卒(87 組合)の平均は 209,882 円で 11,155 円(5.3%)の引き上げ、大卒(110 組合)の平均は 250,357 円で 12,724 円(5.1%)の引き上げとなっている。企業内最低賃金は 82 組合が 12,276 円(6.0%)の引き上げを獲得し平均が 205,685 円となった。いずれも 300 人未満の組合が 300 人以上の組合の水準を上回っている。

【部門別妥結状況】

		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計						賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計					
		組合数 人数	要求		妥結		組合数 人数	要求		妥結			
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		
単純 平均	全体計	139組合	18,729	6.04	16,992	5.46	107組合	13,872	4.45	11,908	3.81		
	製造産業部門	23組合	18,967	5.96	17,634	5.52	21組合	13,450	4.24	12,001	3.76		
	流通部門	72組合	17,675	5.81	15,613	5.12	59組合	13,338	4.36	11,290	3.69		
	総合サービス部門	44組合	20,330	6.45	18,914	5.99	27組合	15,368	4.80	13,187	4.11		
加重 平均	全体計	261,647人	18,664	5.92	17,046	5.37	192,234人	13,706	4.29	12,064	3.75		
	製造産業部門	42,398人	20,131	5.89	19,398	5.65	41,134人	13,862	4.06	13,171	3.84		
	流通部門	166,269人	17,970	5.80	15,795	5.06	130,702人	13,357	4.28	11,441	3.64		
	総合サービス部門	52,980人	19,671	6.31	19,090	6.09	20,398人	15,626	4.81	13,817	4.24		

【問合せ】
企画局(鈴木)
03-3288-3520

【規模別妥結状況】

		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	要求		妥結		組合数 人数	要求		妥結	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	全体計	139組合	18,729	6.04	16,992	5.46	107組合	13,872	4.45	11,908	3.81
	300人以上	109組合	18,620	6.00	16,756	5.37	87組合	13,759	4.40	11,743	3.74
	300人未満	30組合	19,128	6.17	17,851	5.79	20組合	14,364	4.67	12,629	4.11
加重平均	全体計	261,647人	18,664	5.92	17,046	5.37	192,234人	13,706	4.29	12,064	3.75
	300人以上	256,999人	18,649	5.91	17,027	5.36	189,026人	13,691	4.28	12,050	3.74
	300人未満	4,648人	19,499	6.32	18,092	5.94	3,208人	14,555	4.68	12,869	4.17

【部門別前年同組合比較】

		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					〈内〉賃金引き上げ分が明確にわかる組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	妥結		前年差		組合数 人数	妥結		前年差	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	全体計	134組合	16,935	5.42	238	-0.10	102組合	11,858	3.77	472	0.03
	製造産業部門	23組合	17,634	5.52	1,723	0.41	21組合	12,001	3.76	1,734	0.46
	流通部門	70組合	15,627	5.12	654	0.04	57組合	11,274	3.68	914	0.18
	総合サービス部門	41組合	18,776	5.88	-1,307	-0.61	24組合	13,120	4.00	-1,683	-0.72
加重平均	全体計	260,186人	17,032	5.36	178	-0.13	190,773人	12,056	3.74	97	-0.10
	製造産業部門	42,398人	19,398	5.65	1,315	0.23	41,134人	13,171	3.84	1,529	0.35
	流通部門	165,889人	15,798	5.06	65	-0.14	130,322人	11,442	3.64	-233	-0.19
	総合サービス部門	51,899人	19,044	6.05	-390	-0.42	19,317人	13,824	4.20	-723	-0.44

【中核共闘前年同組合比較】

		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					〈内〉賃金引き上げ分が明確にわかる組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	妥結		前年差		組合数 人数	妥結		前年差	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	56組合	17,167	5.33	682	0.05	51組合	12,115	3.79	896	0.16	
加重平均	177,450人	17,206	5.28	100	-0.13	148,462人	12,394	3.79	-16	-0.14	

【初任賃金】

組合員規模 (正社員ベース)	2024水準		2025妥結内容		増額分	
	高卒	大卒	高卒	大卒	高卒	大卒
300人未満	205,201	238,465	215,975	252,203	11,890	13,737
平均値(円)						
組合数	16	24	17	24	15	24
300人以上	196,588	238,263	208,402	249,842	10,991	12,427
平均値(円)						
組合数	78	93	70	86	67	82
UAゼンセン計	198,054	238,304	209,882	250,357	11,155	12,724
平均値(円)						
組合数	94	117	87	110	82	106

※増額分は現行水準と妥結の両方記入した組合の集計

【企業内最低賃金】

組合員規模(正社員ベース)	2024水準	2025妥結内容	増額分
300人未満	197,647	210,349	11,518
平均値(円)			
組合数	20	21	16
300人以上	192,493	204,380	12,459
平均値(円)			
組合数	76	75	66
UAゼンセン計	193,567	205,685	12,276
平均値(円)			
組合数	96	96	82

※増額分は現行水準と妥結の両方記入した組合の集計

(2) 短時間(パートタイム)組合員の妥結状況

- ① 妥結した 95 組合の総合計(制度昇給、ベア等込)は加重平均で 75.7 円(6.53%)の引き上げとなっており、前年第一のヤマ場 70.8 円(6.45%、104 組合集計)を上回っている。
- ② 妥結総合計は正社員の 5.37%を大きく超え、第一のヤマ場時点としては9年連続上回り、雇用形態間格差の是正が一段進んでいる。なお、正社員とパートタイム組合員同時に妥結した 95 組合中 82 組合が正社員よりパートタイム組合員のほうが率で上回っている。
- ③ 前年と比較できる 91 組合の加重平均額は 4.7 円(0.09%)の増加となっている。
- ④ 中核共闘組合(34 組合妥結)では総合計(制度昇給、ベア等込)が加重平均で 74.8 円(6.49%)の引き上げとなっており、同組合比較で前年より 4.0 円(0.03%)増加している。

【妥結状況】

		総合計(制度昇給、ベア等込)				
		組合数 人数	要求		妥結	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純 平均	全体計	95組合	83.2	6.94	77.5	6.46
	製造産業部門	0組合				
	流通部門	66組合	80.5	6.96	73.2	6.34
	総合サービス部門	29組合	89.4	6.89	87.3	6.73
加重 平均	全体計	495,994人	82.1	7.08	75.7	6.53
	製造産業部門	0人				
	流通部門	451,957人	82.5	7.15	75.6	6.57
	総合サービス部門	44,037人	78.6	6.32	76.3	6.12

【前年同組合比較】

		総合計(制度昇給、ベア等込)				
		組合数 人数	妥結		前年差	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純 平均	全体計	91組合	77.3	6.43	8.6	0.40
	製造産業部門	0組合				
	流通部門	64組合	72.9	6.32	10.1	0.58
	総合サービス部門	27組合	87.8	6.71	5.0	-0.02
加重 平均	全体計	491,799人	75.6	6.52	4.7	0.09
	製造産業部門	0人				
	流通部門	448,697人	75.6	6.56	4.6	0.08
	総合サービス部門	43,102人	76.2	6.10	6.0	0.18

【中核共闘同組合比較】

	総合計(制度昇給、ベア等込)				
	組合数 人数	妥結		妥結同組合前年比	
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	34組合	73.3	6.22	8.8	0.44
加重平均	368,491人	74.8	6.49	4.0	0.03

(3) 契約社員組合員の妥結状況

- ① 妥結した 15 組合の総合計(制度昇給、ベア等込)は加重平均で 12,525 円(5.25%)の引き上げとなっている。
- ② 前年と比較できる 15 組合の総合計加重平均は前年を 176 円(0.32%)下回る。

2. その他労働条件の解決状況

【改善例】

- ・ 定年年齢を 60 歳から 65 歳に延長(1組合)
- ・ 年間休日増(16 組合、1日～5日、平均 2.1 日)
- ・ 総実労働時間削減に向けた時間外労働削減や年休取得促進の取り組み
- ・ 契約社員の職位手当の格差是正(1組合)
- ・ 災害時の被災休暇や、ボランティア派遣に関する休暇の整備(5組合)
- ・ 病気休暇の時間単位取得化(1組合)
- ・ 育児短時間勤務制度適用対象を小学校修了まで拡大など、両立支援制度の拡充(4組合)
- ・ カスタマーハラスメントに関する社内マニュアルの整備、社内教育、対外広報の強化など(10 組合)

※個別具体的内容は4月初旬の記者会見にて公表予定

以上

